

2012年2月試験

文書情報管理士検定試験要綱

社団法人日本画像情報マネジメント協会(JIIMA)

**文書情報管理士 上級試験の受験条件である
CompTIA CDIA+に関するお知らせ**

CompTIA CDIA+の「2011年12月31日での配信終了」は
延長されることになりました

2011年3月にCompTIA日本支局より「CompTIA CDIA+は、2011年12月末をもって試験の実施を終了する予定である」との連絡があり、J I I M Aでもホームページなどを通じてお知らせしてきましたが、2011年9月15日、以下の内容の連絡がありました。

CompTIA CDIA+（試験番号：225-030）の改訂版、または後継試験の開発が、CompTIA 米国本部にて行われることになりました。2012年2月下旬に米国本部にて、試験開発のファーストステップである職務分析調査(Job Task Analysis)が開催される予定です。

これに伴い、CompTIA CDIA+（試験番号：225-030）の2011年12月31日での配信終了につきましては延長となり、引き続きご受験いただけますことをご案内いたします。

引き続き、情報が更新された場合には、CompTIA 日本支局 Web サイト、および CompTIA News にてご案内いたします。

http://www.comptia.jp/cont_certif_04.html

詳しくは CompTIA 日本支局にお問い合わせ下さい。

CompTIA 日本支局 TEL : 03-5226-5345 info@comptia.jp

2012年試験 受験案内

【2012年2月試験】

- 試験日時

2012年2月試験

2012年2月5日(日) (2級、1級) 10:00~12:30
(上級) 10:00~11:30

- 一般公開試験会場

東京・大阪

試験会場は受験票に記載されます。

- 試験方式

択一式筆記試験(実技・論文はありません)

Webサイトに模擬試験があります。

2012年2月試験 受験申込み

- 受験申込み期間

2011年11月1日(火)より12月10日(土)17:00まで

※締切り後の申込みや申込書不備のものは一切受け付けできません。

- 受験資格

学歴、職歴、年齢を問いません。

2級: 特になし。

1級: 2級文書情報管理士資格を有する方。

上級: 受験申込時まで CompTIA CDIA+に合格している方。

● 受験料

2級、1級、上級 一律 10,000円（消費税込み）

学生割引*1 6,500円（消費税込み）

※受験料の支払いは申し込み後に郵送されるコンビニエンスストアでの振込み用紙にて、記載された期日までに必ずお振込みください。期日後はお支払いすることができず、受験票は発行されません。また、コンビニ以外（銀行・郵便局など）でのお支払いはできません（団体申込みは請求書発行による銀行振込み）。

*1 日本国内の学校・大学・短期大学・大学院・専門学校・予備校に在学中の学生で、受験申込書提出時点で有効な学生証を所持されている方。

※支払いはコンビニエンスストアがご利用できます。

・ご利用可能なコンビニエンスストアは振込用紙をご覧ください。なお、お振り込みの際に別途手数料（一般105円、学割63円）が必要です。

※納入された受験料は、試験が実施されなかった場合以外は返却できません。また、試験を欠席した場合に次回試験への振替も行いません。

【申込みの方法】

● 申込み方法

受験の申し込みは当協会の Web サイトからのみ受け付けます。電話、郵送などによる受付は行いません。申し込み後に自動送信される確認メールが受信できない状況（メールアドレスの間違いなど）の場合の申込みはキャンセルされます。申し込みは個人・団体 いずれの場合も、**必ず自宅住所・電話番号（携帯可）を登録してください。勤務先の住所・電話番号では受験できません。**

● 団体申込み

同一の事業所（または学校など）10名*2以上（級は問わず）の一括申込み、受験料の一括支払いができます。30名*3以上の場合には受験料を20%割引いたします。（学生割引には適用外）受験の申し込みは個人の場合と同様に当協会の Web サイトからのみ受け付けます。電話、FAX、郵送などによる受付は行いません。申し込み用のファイルをダウンロードして入力することができます。申し込み後に取りまとめ責任者の方宛てに自動送信される確認メールが受信できない状況（メールアドレスの間違いなど）の場合の申込みはキャンセルされます。合否と得点は受験者本人あての通知後に責任者あてにも一覧表をお送りします。

*2 :10名未満の場合は団体申込みはできません。

*3 :30名未満の場合は団体割引の適用は受けられません。

《団体受験会場》

30名以上の団体申込みの場合で会場費、担当者派遣のための実費負担をいただくことで同一事業所の方を対象とした試験会場を設けることができます。一般公開会場からおおむね100Km以上の距離があることなどの条件がありますので、詳しくはお問合せください。

【学生割引者のみ】

学生割引を適用するためには、申込後に届く返信メールをプリントし、学生証のコピーを余白に貼り郵送で提出してください。団体申込みの場合も各個人で提出してください。

● 受験票

受験票は試験日の10日前までに自宅あてに発送いたします。所定の位置に指定されたサイズの顔写真を貼り付けてください。受験者の本人確認と合格後に発行する認定カードの写真として使用します。・カラー・白黒いずれも可。

・肩から上の顔写真、最近6か月以内撮影の単独(サングラス・マスク・帽子不可)で背景は単色。よこ24mm×たて30mmで写真専用紙に印刷したものであること
※低画質、低品質の用紙を使った写真は試験会場で再提出を求める場合があります。

【悪い例】



・全体に暗い ・背景が単色でない ・顔がはみ出している

● 受験における注意事項

1. 当日持参するものは、**受験票、写真を貼った写真台紙（受験票とともに送ります）**、**筆記用具**（マークシート方式のため、HB以上の鉛筆またはシャープペン・消しゴム）。また、本人確認をさせていただく場合がありますので、**運転免許証、健康保険証、パスポート**などを必ずお持ちください。
2. 他の筆記具（ペン、ボールペンなど）、電卓などの計算機、PCおよび携帯電話、下敷きは使用できません。

3. 受験票や写真台紙に既定の内容以外の書き込みがあったり、試験中に書き込みを行った場合は不正行為と見なします。裏面に関しても同様です。
4. 受験票は合否通知の確認の際に必要となりますので、お持ち帰りください。
5. 試験会場によっては室温に対して個人差がある場合がありますので、各自調節のできる服をご用意ください。
6. 試験当日の天候や交通機関の影響による試験実施状況は特設のホームページでお知らせいたします。受験票に記載されているQRコードを携帯電話で読み取ることで携帯電話でもご覧になれます。

合格発表

受験者全員に試験1ヵ月以内に合否通知を郵送します(合格者には文書情報管理士番号をお伝えします)

また、合格者には2ヵ月以内に、認定カードと認定証書をお送りします。

未着の場合の住所の確認以外の、合否、得点、文書情報管理士番号等に関してのお問い合わせできません。

※団体受験の場合は、団体受験者の取りまとめ責任者あてに合否結果をお知らせいたします。

地震などに関して

2012年2月5日(日)に実施する文書情報管理士検定試験の地震などの非常時における試験の対応を次のように行います。

- ・新たな広域災害が発生した場合は試験を中止する場合があります。その場合は次回試験(2012年8月26日予定)への振替を行います。すでに納入された受験料の返金はいりません。
- ・受験票が発行された後に広域災害が発生した場合は、実施可能な会場は予定通り実施し、不可能な会場のみ次回試験への振替を行います。

- ・上記の対応に関する連絡は、受験票に記載された受験者向け携帯サイト（PCでも閲覧可能）を通し随時掲載します。閲覧する際は「ページの更新」を行い、更新日時を確認し、最新の情報を正しく理解してください。
- ・当日、交通機関に障害がある場合は試験開始時刻を変更する場合がありますので、受験者向け携帯サイトで最新の情報を確認してください。
- ・試験中に地震が発生した場合は、当該地域での試験は一旦中断する場合があります。中断した時間分、試験終了時刻を変更します。
- ・試験官が非常事態と判断し避難のため一旦席を離れる指示を出した場合は、当該会場の試験は中止とし、途中退席した方も含め、次回試験に振替します。
- ・停電が発生し、公平な試験ができない場合も同様の措置を取ることがあります。
- ・試験の前日および当日は電話での対応はできませんのでご了承ください。
- ・上記の他の状況が発生した場合は、別途の対応を取る場合があります。詳しくは受験者向け携帯サイトや当協会ホームページなどでお知らせします。

以上、万一の場合の緊急時安全措置としてご理解ください。

文書情報管理士とは

この検定試験は、経済産業省の認可団体である社団法人日本画像情報マネジメント協会（JIIMA）が行うものです。文書情報管理士にはその能力レベルにより、2級文書情報管理士、1級文書情報管理士、上級文書情報管理士の3つの資格があります。2級試験が文書情報管理士としての基礎的な知識と技術を検定するのに対して、1級試験では専門的な知識と技術を、また上級ではさらに応用的なコンサルティングの能力までを検定します。

2級、1級、上級 文書情報管理士検定試験について

● 時代をリードする資格制度

文書情報の作成、管理、検索の手段が多様化を極める現代では、電子化文書やマイクロ写真等のビジネス文書をトータルに扱い、さまざまな媒体や技術を駆使して、最適なシステム構築を可能にする専門家が求められています。

文書情報マネジメントの分野は長い歴史のあるマイクロ写真から電子文書情報管理システムの登場で大きく変化してきました。また、文書の概念もマイクロフィルムや紙ベースのみならず電子文書（帳簿）へと広がり、それに伴い、関連する規格や法律も急速に整備されています。文書情報管理士資格制度は、これらの環境変化に対応し、合理的かつ実務に即応した文書情報マネジメントシステム構築のためのスキルを持った人材を育成し、その能力を認定する制度です。

● 目的と資格

さまざまな形態の文書情報の各種媒体への入力、変換をはじめ、それらの文書情報を管理するためのシステム設計など、総合的に文書情報をマネジメントする基礎的な技術と知識の検定を行い、「文書情報管理士」としての必要な知識及びその技術的能力と地位の向上を図ることを目的としています。

したがって、その合格者は文書情報マネジメントの専門家としての権威が与えられ、有益な資格となります。

● 文書情報管理士の基準

2級文書情報管理士は電子化文書、マイクロ写真を取り扱う上での基礎的な知識・技術を備えた者、また1級はその分野における高度かつ専門的な知識を持つ者であり、上級文書情報管理士は、さらに当該文書情報の関連する広範なあらゆる分野を視野において常に最適な文書情報管理のあり方を構築できる能力を持った、トータルソリューションプロデューサーとして認定される人材です。

● 上級に求められる資質

1、2級の能力に加え、あらゆる面から最適な文書情報管理システムを構築する上で必要とされる、最新の知識、技術、標準、法律・規制、セキュリティ、環境問題、コスト意識など広範な観点から課題分析が行え、本質的なニーズを捉えた全体最適なソリューションを構築・提案できる資質が要求されます。

上級受験のためには **CompTIA®CDIA+™**（9ページ参照）の資格を事前に取得していることが条件になります。

● 具体的な能力

2級

- ・電子化文書関連、マイクロ写真関連の基礎知識及び実技能力
- ・文書情報マネジメントに関わるハードウェア、ソフトウェア、ネットワーク関連の基礎知識
- ・文書情報マネジメントに関する日本特有の法令、標準規格の基礎知識

1級

- ・2級の能力に加えその専門知識及び実技応用能力
- ・文書情報マネジメントの作業に従事する作業者に対する指導力

上級

- ・1級の能力に加え以下の能力
- ・顧客の問題点や課題の本質を明確化できる課題分析能力と、システム構築能力
- ・保存性、原本性など文書情報管理の専門的知識および提案能力
- ・高い費用対効果を発揮できるコスト意識及び能力

資格の有効期間と更新

文書情報管理士には法律・制度・環境の変化などへの対応が求められます。それらの専門知識の習得と適切な人材育成を目的に、文書情報管理士の資格有効期間が5年間になります。資格の継続には更新が必要です。更新の方法は別途ご案内いたします。

電子署名について

国税関係書類の電子化文書へ電子署名を施すには、電子証明書が必要です。この電子証明書は電子署名法による特定認定認証業務を行うものが発行し、当協会では株式会社日本電子公証機構 (<http://www.jnotary.com/>) が発行する文書情報管理士用の電子証明書を指定しています。

2005年8月以降に文書情報管理士の資格を取得または2010年4月以降に更新手続きをされた方は株式会社日本電子公証機構に電子証明書の購入申込みをすることにより文書情報管理士の情報が付属した電子証明書を特別価格で購入することができます。

詳しくは <http://www.jiima.or.jp/signstamp/> をご覧ください。

上級文書情報管理士検定試験の受験資格

CompTIA® CDIA+™ (コンプティア シーディーアイエープラス) とは？

Certified Document Imaging Architech +

多様化している文書情報の作成から保存・廃棄までをトータルに扱い、管理できる専門家としての文書情報管理士検定試験 上級の資格を得るために、ITを中心とする近年の環境の変化に対応した CompTIA CDIA+の資格取得が受験の条件となります。

● 「CompTIA CDIA+」試験の有効性について

米国でスタートした CompTIA CDIA+試験は「ドキュメントソリューションを提案できる人材を評価する」資格で、日本語での試験が可能になりました。この CompTIA CDIA+試験に合格するには、文書情報管理に関する幅広い知識が要求され、また課題分析やシステム構築能力が必要です。

CompTIA CDIA+は 1982 年に設立し、IT 業界内で作成された各業務の実務能力基準の認定活動などを行っている IT 業界団体です。欧米を中心とし 14 拠点をもち、メンバー企業として 102 カ国 20,000 機関以上の企業が参加しています。

CompTIA 認定資格は、『各 IT 業務において、顧客側の環境の理解（現状把握）し、最適な環境へと導く能力（問題解決、状況判断、環境評価能力）』を評価できる、顧客視点での実務能力試験として、高く評価され、ドキュメントイメージング業界を含む、IT 業界を中心にグローバルな導入が進められています。CompTIA CDIA+は、ドキュメントイメージング業界全体の技術力及び提案力の向上と業界基準の質の向上を目的に、ネットワーク社会においてドキュメントイメージング業界に従事する方々が、グローバルにイニシアチブを獲得できるように作成された認定資格です。現在、プリンタ、スキャナなどのドキュメントイメージング、マネジメントソリューションの提案、運用、クロージング能力を保持するドキュメントソリューションプロフェッショナルのための資格として、世界で約 5,000 名の認定者が存在し、貴重なビジネスチャンスの「舵取り役」の役割を果たしています。

CompTIA CDIA+は、ドキュメントソリューションを提案する際に必要な、顧客環境の理解と、最適な環境へ導く対応能力を持ち、具体的なプロセスを提案・実行できる人材であることを評価するものです。そのため、技術や知識の本質の理解、提案及び導入における基本的な流れ（プロセス）を理解する必要があります。主に、ドキュメントイメージング業界の CE の上位レベル、営業、コンサルタント営業、SE のエントリー及びミドルレベルが対象となります。

● 出題範囲

ドキュメントソリューションを提案できる人材の行動指針を理解し、それらの人材が遭遇する様々な環境での課題分析と全体最適なソリューション提案を問う分野で構成されます。

● 試験形式:コンピュータによるオンライン形式のテスト(CBT)

問題文や穴埋め問題に適する答えを一つまたは複数選択する問題や、図やテキストを正しい場所へドラッグ&ドロップする形式などの問題が出題されます。試験終了後、その場で試験結果報告書が手渡されます。

※詳しくは下記のホームページをご覧ください。

(http://www.comptia.jp/cont_certif_04.html)

CompTIA CDIA+受験のために

受験のために、次のような関連教材の用意をしております。

● CompTIA CDIA+ 試験対策セミナーなどトレーニング

基礎トレーニングと試験対策トレーニングの2つのセミナーで構成されています。

<CompTIA CDIA+基礎トレーニング>このトレーニングはJIIMAが実施します

受験に必要なITの基本知識、コンサルティングの視点に立ったソリューションの提案、分析、設計、導入、運用、クロージングまでの業務プロセスを学びます。

日 時：2011年11月4日(金)～5日(土) 東京

受講料：一般 35,000 円、JIIMA 会員 (維持会員・ナレッジ会員) 30,000 円

会 場：社団法人日本画像情報マネジメント協会 (JIIMA) 会議室 (予定)

東京都千代田区岩本町2-1-3 和光ビル7階

<CompTIA CDIA+試験対策トレーニング>このトレーニングはTAC(株)が実施します

出題範囲の解説、最新の傾向、模擬試験、合格のノウハウを集中学習します。(基礎トレーニング受講が必須です)

日 時：2011年11月19日(土) 東京

受講料：一般 35,000 円、JIIMA 会員 (維持会員・ナレッジ会員) 33,250 円

会 場：社団法人日本画像情報マネジメント協会 (JIIMA) 会議室 (予定)

東京都千代田区岩本町2-1-3 和光ビル7階

*両セミナー共、最少実施人数は7名です。

7名未満の場合は中止させていただくことがあります。

●CompTIA CDIA+ WEB模擬試験

自宅から CompTIA CDIA+の模擬試験を受けることができます。

料 金（税込）： 一般 6,000 円 JIIMA 会員 5,400 円

●CompTIA CDIA+ 受験チケットの購入

CompTIA CDIA+受験のチケットを申込み、会場・日時を予約します。

料 金（税込）： 一般 30,749 円 JIIMA 会員 24,599 円

お申込みは JIIMA ホームページをご覧ください。

文書情報管理士受験対策セミナー

当協会で開催する受験対策セミナーは、「文書情報管理士検定試験」において、合格に必要なとされる知識を短時間で習得していただくことを目的としています。

2012年2月試験のためのセミナー

【東京】

2級・1級：＜2日間＞ 2011年11月25日（金）～26日（土） 10:00～17:00

上級：＜1日＞ 2011年11月26日（土） 10:00～17:00

建築会館 ホール

東京都港区芝5-26-20

JR 田町駅、地下鉄三田駅から徒歩 約3分

【大阪】

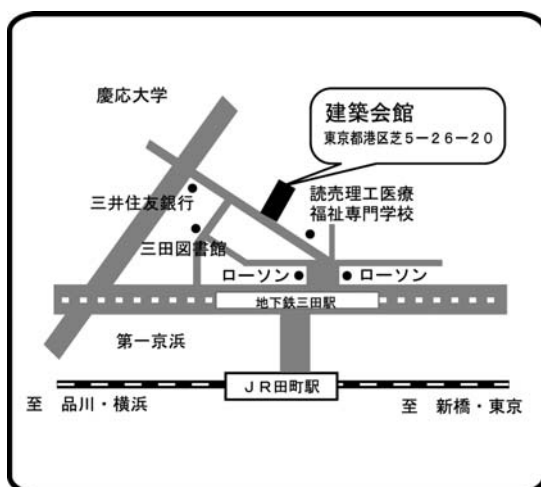
2級・1級：＜2日間＞ 2011年12月2日（金）～3日（土） 10:00～17:00

上級：＜1日＞ 2011年12月3日（土） 10:00～17:00

大阪産業創造館 6階会議室

大阪府中央区本町1-4-5

・地下鉄中央線・堺筋線「堺筋本町駅」徒歩約5分



●定員

	2級・1級コース	上級コース
東京	170名	30名
大阪	60名	20名

●コースと受講料

(円、消費税込)

	2級・1級コース 2日間		上級コース 1日間	
	一般	JIIMA 会員	一般	JIIMA 会員
参考書込み	33,000	27,000	23,000	19,000
参考書なし	20,000	16,000	10,000	8,000

- ※ JIIMA 会員とは JIIMA 維持会員企業の方およびナレッジ会員の方です。
- ※ 学生割引による受験を予定されている方は学生証のコピーを提出いただくことにより JIIMA 会員価格で受講できます。お申込み後に郵送でお送りください。
- ※ お申込み先着順に受付し、定員になり次第、締切りとさせていただきます。
- ※ 「参考書なし」コースは、すでに参考書を購入済みの方のコースです。
参考書なしで受講することはできません。

●参考書（各コースとも参考書込みの場合は、以下を申込み後にお送りします）

- ・「新しい文書情報マネジメントの基礎と応用」（平成 22 年 5 月刊）
- ・「デジタル時代のマイクロフィルム入門」（平成 23 年 4 月刊）
- ・「e-文書法入門」（平成 17 年 11 月刊）
- ・「標準化ガイドブック 2008（改訂版）」（平成 21 年 5 月刊）

●受験対策セミナー講義内容

文書情報管理士検定試験では、マイクロフィルムの知識、電子文書情報管理システムやネットワークなどの知識の理解度を試す広い範囲の出題が予想されます。このセミナーでは「文書情報管理士」検定試験の合格のための対策にフォーカスした内容を、参考書を使ったわかりやすい解説により集中的に講義し、合格のための必須のセミナーと言えます。

プログラム

第1日目		
	10:00~12:00	デジタル全般の基礎と応用 (I)
	13:00~17:00	デジタル全般の基礎と応用 (II)
第2日目 (上級コースは2日目のみ)		
	10:00~12:00	関連法規と関連規格 (I)
	13:00~14:00	関連法規と関連規格 (II)
	14:10~17:00	マイクロフィルム全般の基礎と応用

※全ての級を同じ部屋で同時に行いますが、それぞれの級の試験に合わせてわかりやすく講習します。

講師

日本画像情報マネジメント協会 検定試験委員会 認定講師

参考書のご案内

●文書情報管理士検定試験参考書



新しい文書情報マネジメントの基礎と応用
JIIMA 編 B5 234 頁
5,000 円 平成 22 年 5 月刊



デジタル時代のマイクロフィルム入門
JIIMA 編 B5 76 頁
2,500 円 平成 23 年 4 月刊 (第 1 版)
2011 年 8 月試験からはこの
参考書を使用しています。



標準化ガイドブック 2008 (改訂版)
JIIMA 編 B5・414 頁
5,000 円 平成 21 年 5 月刊



e-文書法入門
JIIMA 編 A5・56 頁
1,200 円 平成 17 年 11 月刊

※JIIMA 会員の場合は 20%割引となります。

※●参考書には消費税が含まれております。送料は実費請求させていただきます。

●CompTIA CDIA+受験参考書



CDIA+標準テキスト Vol.1

B5変型・300頁

4,725円（2005年9月）

※JIIMA会員の場合は10%割引となります。

※●参考書には消費税が含まれております。送料は実費請求させていただきます。



CDIA+標準テキスト Vol.2

B5変型・261頁

4,725円（2006年10月）

参考書の購入方法

JiIMAのホームページ (www.jiima.or.jp) の、「文書情報管理士検定試験」→「参考書」→「お申込み」からお申し込みください。

なお、文書情報管理士受験対策セミナーで「参考書込み」をお申込みの場合は購入の必要はありません。また、CDIA+基礎トレーニングにはCDIA+の参考書が含まれています。

【お問い合わせ】

社団法人 日本画像情報マネジメント協会

〒101-0032

東京都千代田区岩本町 2-1-3 (和光ビル 7F)

TEL 03-5821-7351 FAX 03-5821-7354

Eメール : kenteishiken@jiima.or.jp

ホームページ : <http://www.jiima.or.jp>

2011年10月1日版